

鹿児島県

[編集・発行] 鹿児島県奄美パーク
鹿児島県大島郡笠利町箭田1834
電話 (0997) 55-2333
FAX (0997) 55-2612
<http://www.amamipark.com/islandinfo/>

Vol. 2
2002 3月

奄美パークだより

奄美パーク春まつり「島々の饗宴」

人物デッサン教室

企画展示室・創作体験教室

常設展示室展示作品



与論島

奄美パーク春まつり～島々の饗宴～

本土より一足早く春が訪れる奄美を島内外に情報発信するため、2月17日～3月10日までの22日間「奄美パーク春まつり～島々の饗宴～」が開催されました。

奄美の中でも春の訪れがさらに早い与論島や沖永良部島からは琉球文化が残るエイサー太鼓や地元で活動中のバンド演奏等、さらには喜界島からは島唄や踊り等々など多彩な芸能で来館者の方々との交流が図られました。

また3月3日のひな祭りには初めての試みであった女性だけによる芸能イベント「サンガツサンチ」が開催されステージに華を添えました。

その他2月23日・24日の2日間は、奄美手塾師会の皆さんによる「親子手づくり広場」も行われ、たくさんのお子さん連れの参加がありました。

また、各イベントにちなんだ記念品のプレゼントもありました。



2月17日 与論町だより
出演 カリユシバンド・浜千鳥会



2月24日 喜界町だより
出演 喜界島島唄愛好会・肝付初美舞踊教室 富田英次



3月3日 サンガツサンチ
出演 藤川澄華祥教室・西和美・中村瑞樹・山田梨香
吉原まりか・七色会・紫寿音会



3月10日 沖永良部島だより
出演 みちびき会・朝日小学校三味線教室・琉球国祭太鼓沖永良部支部・奄美高校郷土文化研究部



親子手づくり広場
奄美手塾師会のみなさん

その他

各イベントにちなんだ記念品のプレゼントもありました。



関連イベント

- ハートフルジョイント交流会
(切花品評会・フラワーアレンジメント体験教室他)



- 大島地域「食と農」のフェスタ



- フォト農美展

勝知恵美展（素材）

笠利町出身の作家で現在関東

在住の勝知恵美個展が平成14年2月7日～2月19日まで開催されました。勝さんは近年はワコール銀座アートスペース（東京）やギャラリー・マロニエ（京都）で個展を開いたり、2001公募展「現代美術紙展」では「越前和紙賞」を受賞するなど精力的に活動をしています。

今回は「アオノクマタケラン」

「アダン」「糸芭蕉」「オオハマボウ」「大島雁皮」「カラムシ」「葛」「月桃」「さとうきび」「島桑」「シユロガネツリ」「チガヤ」「苧麻」「虎の尾」「パイナップル」「ハイビスカス」「ハナシユクシヤ」「芙蓉」「龍舌蘭」といった

奄美の素材にこだわった繊維作品が展示されました。

田中一村記念美術館が開館して初の合同展が平成14年3月24日から3月31日の期間行われました。出品者は田川和江、中速男、瀧田秀子、東宗隆、奥直哉、永田彰、瀧田勇、与敏道、則光代、玉置順子、西田テル子、要龍子、池田美樹子、里澄子、久留みどりの15人の皆さんです。

今回は絵画・写真・トールペイント・染め・デザイン・工芸と多種多様な展示となりました。

田中一村記念美術館が開館して初の合同展が平成14年3月24日から3月31日の期間行われました。出品者は田川和江、中速男、瀧田秀子、東宗隆、奥直哉、永田彰、瀧田勇、与敏道、則光代、玉置順子、西田テル子、要龍子、池田美樹子、里澄子、久留みどりの15人の皆さんです。

田中一村記念美術館が開館して初の合同展が平成14年3月24日から3月31日の期間行われました。出品者は田川和江、中速男、瀧田秀子、東宗隆、奥直哉、永田彰、瀧田勇、与敏道、則光代、玉置順子、西田テル子、要龍子、池田美樹子、里澄子、久留みどりの15人の皆さんです。

日本画講座 「草花を描く」

平成14年2月2日、3日の2

日間の日程で日本画講座「草花を描く」を開催しました。講師は二

田中一村記念美術館学芸員西

村康博です。

今回は参加者が5人と少人数だったこともあり学芸員室での教室となりました。リラックスした雰囲気の中で皆さん楽ししそうに講座を受けていました。

平成14年3月9日、10日の2日間の日程で「人物デッサン教室」を開催しました。講師は二科会会員西健吉氏です。

今回は参加者が20人で企画展示室での教室となりました。実技・講義と熱心な指導のもと、参加者は皆真剣な表情で講座を受けていらっしゃいました。

企画展示室

田中一村記念美術館から様々な企画
満載です。



お知らせ



創作体験 教室



告知

田中一村記念美術館企画事業
於企画展示室（無料）
久保井博彦展（絵画展示）
平成14年5月1日～平成14年5月21日



てんじゅつ JISITU

田中一村記念美術館常設展示室展示作品
展示期間（平成14年4月11日～7月9日）

常設展示室1

- ・アジサイ（色紙） 大正9年（1920） 12才
- ・天下第一春（色紙） 大正10年（1921） 13才
- ・花菖蒲（色紙） 大正14年（1925） 17才
- ・野菜図（色紙） 昭和2年（1927） 19才
- ・牡丹図（軸装） 昭和2年（1927） 19才
- ・扁額（花）（額装） 昭和2年（1927） 19才
- ・倣蕉村③（軸装） 昭和22年以降（1947） 40才頃
- ・倣木米④（軸装） 昭和22年以降（1947） 40才頃
- ・倣鉄斎①（軸装） 昭和22年以降（1947） 40才頃
- ・花と軍鶏（襍絵） 昭和28年（1953） 45才
- ・素描・軍鶏② 昭和28年頃（1953） 45才頃
- ・カワセミ（色紙） 昭和20年頃（1945） 37才頃
- ・農村春景（色紙） 昭和19年頃（1944） 36才頃
- ・山の田（色紙） 昭和21年頃（1946） 38才頃

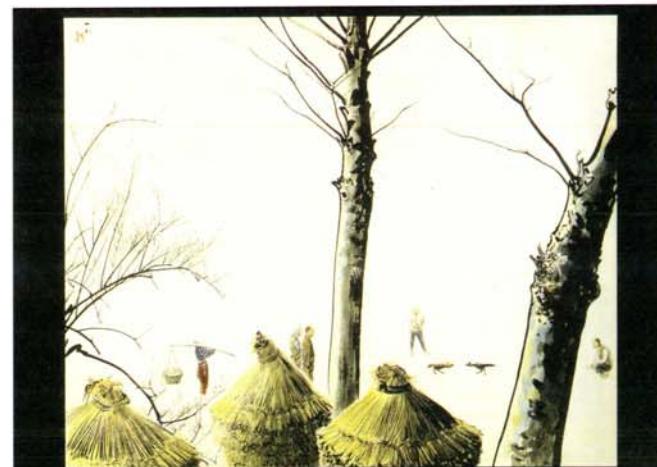
常設展示室2

- ・千葉寺・浅春譜（額装） 昭和30年頃（1955） 47才頃
- ・千葉寺の春（馬のいる風景）（額装） 昭和30年頃（1955） 47才頃
- ・千葉寺の春（牛のいる風景）（額装） 昭和30年頃（1955） 47才頃
- ・九里峠（色紙）
- ・由布風景（色紙）
- ・雲仙雨霧（色紙）
- ・宝島（色紙）
- ・ハマユウとヒギリ（色紙）
- ・海辺（色紙） 昭和30年代
- ・パパイヤのある風景（色紙） 昭和30年代
- ・魚樵對問（色紙） 昭和35年頃（1960） 52才頃

- ・奄美の花（色紙） 昭和40年頃（1965） 57才頃
- ・ソテツ残照（額装） 昭和45年頃（1970） 62才頃
- ・パパイヤと高倉（額装） 昭和35年頃（1960） 52才頃
- ・素描・魚⑤
- ・素描・エビ④
- ・素描・鳥③
- ・素描・鳥⑤
- ・素描・鳥⑨

常設展示室3

- ・奄美の杜⑨～ビロウとアカショウビン（額装） 昭和37年（1962） 54才
- ・奄美の杜⑩～ビロウとコンロンカ（額装） 昭和37年（1962） 54才
- ・奄美の杜③～ビロウとハマユウ（額装） 昭和40年代
- ・奄美の杜⑤～ガジュマルにトラフスク（額装） 昭和40年代
- ・奄美の杜⑧～ビロウとブーゲンビレア（額装） 昭和40年代
- ・ダチュラとアカショウビン（額装） 昭和42年（1967） 59才
- ・エビと魚（額装） 昭和51年頃（1976） 68才頃
- ・奄美の杜（未完）（額装） 昭和40年代
- ・奄美の杜⑦～ビロウ樹（額装） 昭和40年代
- ・花と鳥（額装） 昭和40年代



▲千葉寺・浅春譜 田中一村作

●開園時間／9:00～18:00（7月・8月は9:00～19:00）

入園は、閉園時間の30分前までです。

●休園日／水曜日（祝日の場合は翌日）

（4月29日～5月5日、7月21日～8月31日は開園）

年末年始（12月30日～1月1日）

●施設観覧料／（奄美の郷、田中一村記念美術館共通観覧料）

大人400円、高校・大学生280円

小・中学生200円、幼児（小学生未満）無料

●お問い合わせ

鹿児島県

奄美パーク

■奄美の郷

■田中一村記念美術館

〒894-0504 鹿児島県大島郡笠利町節田1834 Tel. 0997-55-2333 Fax. 0997-55-2612

<田中一村記念美術館> Tel. 0997-55-2635 Fax. 0997-55-2613

ボランティア
ガイドスタッフ
募集中

詳しくは事業課まで

